

# WEEKLY REPORT

例会日 木曜日 12:30~13:30  
例会場 上野精養軒 TEL.03 (3821) 2181  
事務所 〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-1-5 Aビル 6F  
TEL.03 (5637) 4602 FAX.03 (5637) 4611  
<http://www.tokyo-kohoku-rc.org>



葛飾北斎描く千住より眺望の富士

## 東京江北ロータリークラブ



会長 平岩幸男 / 会長エレクト 今井太郎  
幹事 人見真吾 / 副幹事 岩崎和浩  
会報・IT委員長 細沼謙久



会員増強に同心協力で、  
そして管鮑・水魚の友とならん

The Magic of  
Rotary

RC会長  
平岩 幸男

RI会長  
ステファニー A. アーチック

第3064回 2025年1月9日

Rotary Rate 157円

### 2024年12月19日 第3063回例会報告 年忘れ家族親睦会

点 鐘  
ロータリーソング 「奉仕の理想」  
来 賓

- ゲスト  
出席者：105名  
詳細：39名：会員  
20名：令夫人  
32名：ご家族・友人  
8名：招待者・スタッフ  
5名：子ども  
1名：未就園児
- 招待者名  
木村美和子氏（潤徳女子高等学校 校長）  
落合孝彰氏（潤徳女子高等学校 顧問）  
川上慎悟氏（潤徳女子高等学校 顧問）  
吉田和敏氏（東京足立 会長）  
笠井和利氏（東京足立 幹事）  
万年さん（米山奨学生）

セレモニー

- 米山奨学金授与…万年さん

会長報告

- なし

幹事報告

- なし

委員会報告

- なし

出席報告 会員42名中39名 出席93%

Remote なし

前々回の出席率 92.86% (12/5)

#### ニコニコ (●^o^●) ボックス

- 御祝 なし
- 平岩会長 人見幹事…本日の年忘れ家族親睦会、皆さん楽しんでお過ごしください。
- 山下ヒデ子氏 篠田芳子氏…本日は年忘れ家族親睦会に参加させていただきました。よろしくお祈りします。

合計 10,000円 累計 1,062,000円

#### 例会予定

1月16日(木) 休会  
23日(木) 通常例会  
30日(木) 通常例会

THE ROTARY CLUB OF TOKYO-KOHOKU

# 2024-25 年度 年忘れ家族親睦会

2024/12/19



**奉仕の理想**  
奉仕の理想に無いし先よ  
御前に掲げん我らの企業  
望む世界の久遠の平和  
めぐる歳暮いや腐きて  
永久に栄えよ  
我等のロータリー  
ロータリー

**手に手つないで**  
手に手つないで つくる友の輪  
輪に輪つないで つくる友理  
手に手 輪に輪 ひろがれ まわれ  
一つ心に  
おつ ロータリアン  
おつ ロータリアン

手に手つないで つくる友の輪  
輪に輪つないで つくる友理  
手に手 輪に輪 ひろがれ まわれ  
世界と共に  
おつ ロータリアン  
おつ ロータリアン

**東京江北ロータリークラブ  
年忘れ家族親睦会**

日時：2024年12月19日（木）  
例年同様 / 17時30分～  
親睦会開宴 / 18時～  
場所：上野精養軒3階「桜の間」

Rotary

**東京江北ロータリークラブ  
第3063回例会**

17:30 例会 会長 平岩 幸男  
          ロータリーソング ソングリーダー 川村 正三  
          出席報告 横井 宏幸  
17:45 会員記念写真

\* 年忘れ家族親睦会 \*

<b>第1部</b>	司会 / 親睦活動委員 細沼 隆久	
開会の言葉	親睦活動委員長 土屋 武司	
ロータリーソング「奉仕の理想」	ソングリーダー 川村 正三	
会長挨拶	会長 平岩 幸男	
来賓紹介	会長 平岩 幸男	
乾杯	元会長 石鍋 元章	

**第2部**

18:45 Artistic Entertainer  
**桜小路 富士丸**  
唯一無二の「ホーム」マフスで、圧倒的な存在感を放つエンターティナーの華やかなパフォーマンス。色鮮やかな衣装の衣装を着たメンバー、様々な楽器を奏する。笑いを誘い、感動を与える。必死に練習したダンスパフォーマンスを披露する。20年以上の経験と情熱で培ったスキルを、大手企業から再びステージで披露する。感動の瞬間を待たせよう。

**第3部**

司会 / 親睦活動委員  
吉田 潤

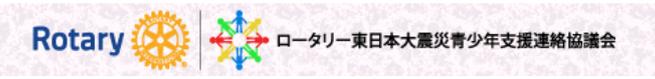
19:40 お子様クリスマスプレゼント  
お楽しみ抽選会 親睦活動委員会 / S A A  
開会の言葉 会長エレクト 今井 太郎  
ロータリーソング「手に手つないで」  
ソングリーダー 岩崎 和浩

12月19日（木）夜間例会に変更して、上野精養軒 桜の間に於いて、2024-25 年度 年忘れ家族親睦会を開催しました。

17:30～ 例会・会員記念撮影/B1 ホール銀杏  
18:00～ 年忘れ家族親睦/桜の間

- 第一部：司会 細沼親睦活動委員  
開会挨拶：土屋睦活動委員長/ロータリーソング：「奉仕の理想」ソングリーダー 川村正 SAA/会長挨拶・来賓紹介 平岩会長/乾杯：石鍋元会長
- 第二部：司会 横井親睦活動副委員長  
アトラクション：桜小路 富士丸ショー/歳末募金「希望の風奨学金」
- 第三部：司会 吉田親睦活動副委員長  
お子様クリスマスプレゼント/お楽しみ抽選会/

閉会言葉 今井会長エレクト/ロータリーソング「手に手ついで」ソングリーダー 岩崎副幹事



皆様からお預かりした「ロータリー希望の風奨学金」への歳末募金は、124,000円となり、ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会（希望の風奨学金事務局）へ送金させていただきます。

会員 39 名、令夫人 20 名、家族友人など 31 名、子ども 5 名、未就園児 1 名、潤徳女子高等学校、東京足立ロータリークラブ会長幹事など招待者他 6 名、総勢 105 名で和やかに行われました。（会員欠席者 3 名）  
親睦活動委員長 土屋武司

**本日の卓話**  
2025 年 新年初例会  
「初笑い」  
落語家  
林家たけ平氏

次週卓話予定 1/16 休会  
1/23 「国際奉仕について」  
メンバー/国際奉仕委員長  
影山幸一郎君

# 謹賀新年



2024-25 年度  
会長 平岩幸男

謹んで新年のお慶びを申し上げます

旧年中は皆さま一人一人の暖かいご協力を頂き、無事上期を終えることが出来ました。大変有難くこの場をお借りして感謝申し上げます。

さて本年、2025 年は折しも昭和 100 年、戦後 80 年の節目の年となります。

日本では、80 年間平和な状況が続き、泰平ムードが日本中を覆い、一部の知識人からは日本人の『平和ボケ』現象に警鐘が鳴らされております。自らに喚起したいと存じます。

日本政府は、昭和の歴史・戦後の歩みを振り返りどの様な総括、そして今後の見通しと歩むべき指針を示すのか注視したいところです。

ご存じのように世界的範囲で見れば、どうしても『ウクライナやガザ地区』のことが懸念されます。彼らのおかれている状況を考えると、一概に日本の平和を手放しで喜べる状態ではないでしょう。

とりわけウクライナの状況は悲慘の限りです。ロシアが国際法を踏みにじり、道徳や倫理観を無視し、覇権主義の横暴による一方的な侵略行為がなされました。

無差別な爆撃を目の当たりにして、我々日本人は何を思うのか。

幸せな新春とはいえ、犠牲社が増大し益々戦況が激化し悲慘さを増しているウクライナに本当に停戦・終戦は訪れるのか心が痛みます。

日本を取り巻くアジアの状況にも決して楽観視は出来ない思いです。

ウクライナの問題は、対岸の火と片づけられるほど日本は好条件・好立地にあるとも言えません。

次の時代に向けて『新たな共有できる国際的価値観の構築』『次の心の涵養』が図られることが急務でしょう。私は、困難な時代では有りますが、人々の叡智が必ずや解決の糸口を見つけてくれると信じ、期待したいと思います。

新春にも拘らず、辛い話で申し訳ありません。そんな中で、2024 年 10 月 11 日には、『日本原水爆被害者団体協議会(被団協)』のノーベル平和賞の受賞が決まりました。『無心の叫び』が世界に通じたビッグニュースであり、ウクライナには皮肉な事象でしょうが、『良心の勝利』といえる大変喜ばしいことだと思えます。『水滴石穿(スイテキセキセン)』の思いが滲みます。

さてこの上期の東京江北ロータリークラブを振り返りますと、『会員増強を同心協力、そして管鮑・水魚の友とならん』をテーマに掲げスタートした7月、その後ホストクラブとして『インターアクト年次大会』、他クラブの『周年祝賀会』(東京向島・東京葛飾)への参加、『潤徳女子学園創立100周年記念式典』への参加、社会奉仕事業として子供の為の情操教育の一環として地区補助金を使い、『絵の描き方動画』を作成。そして動画寄贈の為、区長への表敬訪問、そして締めくくりに『年忘れ家族親睦会』と目白押しに行事をこなしてきました。しかしながら予定された行事をこなすのに精一杯でバタバタの感は否めません。自身の不甲斐なさを嘆くばかりです。気が付けば折り返し地点を迎えたというのが本当のところでしょう。必ずしも満足のいく運営とは程遠いものでした。どの行事一つとってみても皆様の献身のご協力なしには成し得ない事でした。改めて感謝申し上げますと共に、ご心配、ご懸念をお掛けしたことをお詫び申し上げます。

『ありがとうございました、そしてご迷惑の段、申し訳ございません。』

会員増強に関しましては、上期初頭に二人の会員をお迎えすることが出来ました。また65年の東京江北の歴史を新たにすべく女性会員の誕生を実現することが出来ました。今春早々には、新たに三人の新入会員を迎える予定になっております。

新春は、1月9日の初例会を皮切りに3月には、『65周年祝賀会』、4月には『旅行』とまだまだ、重要事業が残っておりますが、引き続き皆様のご協力を頂きながら頑張りたいと存じます。

これからも皆様のご指導ご鞭撻、ご協力の程宜しくお願い致します。

皆様の更なるご活躍ご健勝をお祈り申し上げます、私の年頭挨拶と致します。



2024-25年度  
幹事 人見真吾

新年あけましておめでとうございます。

昨年7月より幹事のお役目をいただき、わからない事が多い中、多くの皆さまのご助言、ご指導をいただき、どうにか半年を終える事が出来ました。

本当にありがとうございました。

そして、本年は我がクラブの創立65周年記念事業が控えております。

本年度、新たに加わった新会員5名を含めて45名が一丸となり、記念事業を成功させる事にとっても意義を感じております。

そして、私自身も微力ではございますが、我がクラブのお役にたてる様、精進していく所存です。

引続きご指導ご鞭撻、宜しく願い申し上げます。